

5400エミュレーターII (42R8850) 用マイクロコード導入手順

1. ファイルをPCにダウンロードしてそのまま実行してください。
解凍されてファイルが2つできます。(V30208.datとCF.dat)
2. コマンド・プロンプト画面で、そのファイルのあるディレクトリに移動して、下記のコマンドを実行して下さい。
注1) PCと5400エミュレーターIIは同じハブに接続していただくか、クロス・ケーブルで接続して行なっていただくことをお勧めします。
注2) 下記コマンド内の、xxx.xxx.xxx.xxxは、5400エミュレーターIIのIPアドレスです。
また、下記コマンドは大文字、小文字を区別していますので、下記の通り入力して下さい。

2-1. Main Codeの更新

LPR -S xxx.xxx.xxx.xxx -P service V30208.dat

注) PCからの書き込みが終了しても、5400エミュレーターIIの「UPDATE」という緑色のLEDランプが点滅している間は、2-2を行わず、そのままお待ちください。

2-2. CFのフォーマット

LPR -S xxx.xxx.xxx.xxx -P CFMT cf.dat

- 注1) フォーマット中でもランプの点滅等はありません。
注2) PCからのコマンド送信後、5分程度待つてから、2-3を行なってください。
注3) コマンド・プロンプト画面上でアクセスできない旨のエラーが表示された場合には、Webページを表示させてから再度実行してください。

2-3. CFの更新

LPR -S xxx.xxx.xxx.xxx -P cfup cf.dat

- 注1) PCからの書き込みが終了しても、5400エミュレーターIIの「UPDATE」という緑色のLEDランプが点滅している間は、2-2を行わず、そのままお待ちください。
注2) コマンド・プロンプト画面上でアクセスできない旨のエラーが表示された場合には、Webページを表示させてから再度実行してください。